

第129回(令和2年2月度)ウォーキング同好会の報告

梅の開花シーズンに毎年実施している「室積海岸と冠山総合公園コース」のウォーキングを曇り空で肌寒さと梅の開花で春の訪れを感じる2月15日(土)に実施。本日から第33回梅まつりが始まり冠山公園内は大変賑わっていました。今回も公園内の駐車場に集まり日本の名松百選に選ばれている室積海岸方面に向けて出発。砂浜を含む室積海岸を歩いた後冠山総合公園に戻り、冠天満宮の境内を經由し、梅園内(入場料100円を支払う)の紅梅や白梅の開花状況や香りを感じながらの散策を実施しました。※梅の開花情報：見頃

- 10時00分：冠山総合公園の駐車場に集合し、室積海岸方面に向けて出発。
- 10時35分：砂浜を約10分程度歩いた後、188号線沿い旧道を引き返す。
- 11時15分：冠山総合公園の入口に到着。休憩後、冠天満宮に向けて出発。
- 11時25分：冠天満宮境内を經由し、入園料100円を支払い、梅園に入園。
- 11時40分：梅園内を散策後、梅園内の東屋に到着。
- 12時00分：ここで昼食後、解散。

(本日の万歩計：9,500歩、参加者：16名←前年度同様に最高の参加者数以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会
(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



梅まつり2月15日～3月8日



冠山総合公園の入口



ウォーキング中



室積海岸の砂浜



室積海岸の松林



参加者の皆様



参加の女性陣



参加者の皆様



休憩中



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



冠山総合公園の梅園



冠天満宮

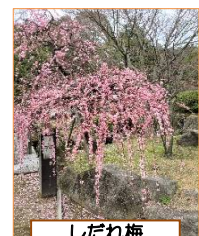


冠山総合公園の梅園

- 冠山総合公園：県内最大の梅園で、瀬戸内海が見渡せる丘には100品種、約2000本の紅梅、白梅が春の香りを漂わせる
- 室積海岸：瀬戸内海国立公園に位置し、約5kmにわたって弧を描く白砂青松の海岸
- 冠天満宮：菅原道真が大宰府に左遷された旅路で立ち寄り住民からのもてなしに対するしるしとして置いて旅立たれた冠を祀る



名松百選：石碑



しだれ梅

次回(第130回)のウォーキングは、令和2年3月21日(土)に実施予定です